

## 1. 8月全国行事

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1) 夏の省エネ総点検の日 | 8月1日       |
| 2) 電気使用安全月間   | 8月1日～31日   |
| 3) 防災週間       | 8月30日～9月5日 |

## 2. 安全・衛生・防災の心得 : 夏期の衛生・健康管理のポイント

## 3. 安全衛生巡視 良い事例(抜粋)

## 4. 当社の事故・災害事例から : ガイドレールとローラーに指を挟む

## 5. 環境安全部で所有するDVDの紹介 : MEGAQUAKE 巨大地震 第4回TSUNAMI襲来の悪夢

## 2. 安全・衛生・防災の心得 : 夏期の衛生・健康管理のポイント

「一致協力して怪我や病気を追い払いましょう。」今から90年前に発足した全国安全週間のスローガンです。

夏は不注意で怪我が多くなるから、健康にも注意を払おうとするものでした。高温多湿の夏期は、衛生管理、健康管理にとって、他の季節とは異なる着眼点と対策が必要です。とくに、次の事項に注意が肝要です。

○熱中症に注意: 高温・高熱職場や炎天下で行う作業では、熱中症を考慮した作業環境管理や作業管理および日常生活を含めた健康管理が必要です。

○冷房に注意: 過度の冷房は体調を崩して風邪や血圧等の循環器障害や消化器系の不調を引き起こします。また、有害物を取り扱う職場では、冷房で室内を閉めきっていると有害物が室内に蓄積します。適切に換気を。

○皮膚の露出に注意: 有害物や高熱物による皮膚障害や有害物の皮膚からの浸入もあります。保護具や保護衣の正しい着装を。屋外作業では適切な衣類や帽子で紫外線対策を。

○特別の健康管理を: 食欲不振や睡眠不足による体力の低下、生活習慣病等の悪化が起こります。食中毒も要注意です。積極的な健康管理を心掛けましょう。

○適度な運動を: 暑いといって体を動かさないと、新陳代謝が悪くなり一層健康を害します。適度な運動を心掛けましょう。



### 3. 安全衛生巡視 良い事例(抜粋)

#### ①旧アイオニクス部

フォークリフトに輪止めをして安全対策を行っている



#### ②勝田工場

喫煙場所を屋外にして分煙化している



### 4. 当社の事故・災害事例から : ガイドレールとローラーに指を挟む

平成7年5月25日

#### (1)災害のあらまし

- ①粉体工場テーブルリフター使用中
- ②安全柵昇降用のガイドレールとローラーに
- ③指を挟まれた

#### (2)被災程度 右手薬指挫創 不休 全治10日間

#### (3)原因、問題点及び再発防止策 (一部追加)

- 1)人的要因 : 安全意識の不足  
→常に危険箇所への意識を持ちましょう
- 2)物的要因 : ガイドレールのガード不備  
→挟む可能性のある箇所にはガードやフェンスを取り付けましょう
- 3)管理的要因 : 作業手順書の不備  
→作業手順書を作成しましょう

#### (4)環境安全部から

- ①危険箇所はリスクアセスメントで抽出し、速やかに対策を行いましょ
- ②同様の設備を全て点検しましょ

### 5. 環境安全部で所有するDVDの紹介 : MEGAQUAKE 巨大地震 第4回TSUNAMI襲来の悪夢

つい最近も北海道、熊本で震度5以上の地震が発生しました。もはや日本ではどの地域に大地震が起きても不思議ではありません。もし起これば島国の国土ゆえ大津波の被害も十分考えられます。現に当社仙台工場は東日本震災で流され、長期間工場の操業停止に追い込まれました。

明日起こるかもしれない事態に本DVDを見て備えましょう。

(このDVDを見たい方は、環境安全部まで連絡願います。)



画像 オンライン画像 ¥クリエイティブコモンセンスより